

北海道ポーランド文化協会  
会誌 POLE 第54～83号  
目次

号(発行年月日)筆者「表題」(ページ)、「表題」のみの時は「」は省略、[ ]内は今回の編者による補足・訂正

第 54 号(2004.6.1)山川素子(リレーエッセイ)「ワルシャワ点描」(1-2)／小笠原正明「[初代事務局長]吉田宏先生を悼む」(3)／事業計画決まる～[第 17 回 2003-2004 年度]総会報告[2003.10.17](4-5)／〈第 47 回例会〉盛況だった[第2回美術館]コンサート[2004.5.1](6)

第 55 号(2004.8.1)長野克則(リレーエッセイ)「ジンドブリ・ポーランド」(1-3)／犬飼裕一「ポーランドとの不思議な出会い」(4-5)／鳴神雅史「ポーランド自転車一人旅(1)」(6-8)

第 56 号[欠番]

第 57 号(2005.4.8)エディータ・ジェプカ(新連載エッセイ)「ポーランドの道産子(1)」佐光伸一訳(1-2)／鳴神雅史「ポーランドサイクリング(2)」(3-4)／2004-2005 年度の事業計画決まる～[第 18 回 2004-2005 年度]総会及び懇親会報告[2004.10.28](5-6)／〈第 49 回例会〉クシシュトフ・キェシロフスキ「ふたりのベロニカ」上映会[2005.4.22](7)／2004-2005 年度第1回運営委員会[2005.3.11]について[報告:事務局長は小笠原正明さんから佐光伸一さんに、副会長は遠藤道子さんから小笠原正明さんに交代、遠藤道子さんは顧問に就任](8)

第 58 号(2005.9.22)鳴神雅史「ポーランドサイクリング(3)」(1-5)／エディータ・ジェプカ「ポーランドの道産子(2)」(6-7)／〈第 50 回例会〉ポーランド料理講習会[2005.7.16]の報告(7-8)

第 59 号(2006.9.22)安藤厚「[第三代会長]灰谷慶三先生のご逝去を悼む」(1)／三浦洋「近ごろ話題の(?)ポーランド」(2-3)／エディータ・ジェプカ「ポーランドの道産子(3)」(4)／[第 19 回 2005-2006 年度]総会及び懇親会報告[2005.12.2](5-6)

第 60 号(2007.1.31)安藤厚「新会長ご挨拶」(1)／トマシュ・スタシンスキ(ポーランドの映画監督1)「ヤン・ヤクブ・コルススキ(1)」(2-3)／浜谷千里子「ポーランド旅行珍道中(1)」(4-5)／エディータ・ジェプカ「ポーランドの道産子(4)」(6-7)／〈第[50-2]回例会〉ピアノコンサート[秋の午後のショパンコンサート、2006.11.4]報告(8)／三浦洋〈第 51 回例会〉『敬愛なるベートーヴェン』上映会(協賛:シアターキノ)～『第九』とアンナ、そしてポーランド派ホラント(1)「[2006.12.23]報告」(9-10)／〈第 52 回例会〉[ポーランド料理教室～デザート篇]のご案内／[第 20 回

2006-2007 年度]総会及び懇親会報告[2006.11.24](11-12)

第 61 号(2007.6.19)アグニェシュカ・ポヒワ(エッセイ)「ちよつと振り向いたら…」(1-2)／ポーランド面白ニュース(2)／トマシュ・スタシンスキ(ポーランドの映画監督2)「ヤン・ヤクブ・コルススキ(2)」(3-4)／〈第 52 回例会〉ポーランド料理教室～デザート篇[2007.2.17][報告](4)／三浦洋〈第 51 回例会〉『敬愛なるベートーヴェン』上映会(協賛:シアターキノ)～『第九』とアンナ、そしてポーランド派ホラント(2)「[報告」(5-6)／浜谷千里子「ポーランド旅行珍道中(2)」(7-8)

第 62 号(2007.9.10)越野剛「もうひとつのポーランド史～ベラルーシの歴史と伝説(1)」(1-2)／エディータ・ジェプカ「ポーランドの道産子(5)」(3-4)

第 63 号(2008.6.20)薄井豊美「[創立 20 周年記念]コンサートを成功裡に終えて」、創立 20 周年記念ピアノコンサート[2008.5.17]開催、三浦洋「プログラムノート」、アダム・ミツキェヴィチ「コンラート・ヴァーレンロット」第4章「祝宴」の「詩人の歌」より、ツイプリアン・カミル・ノルヴィット「フレデリク・ショパン追悼」三浦洋訳(1-4)／越野剛「ベラルーシの歴史と伝説(2)[バルバラ・ラジヴィルの亡霊」(5)／エディータ・ジェプカ「ポーランドの道産子(6)」(6)／第 21 回[2007-2008 年度]総会報告[2007.11.28][新会長に安藤厚さん](7-8)

第 64 号(2009.3.1)佐光伸一「アンジェイ・ワイダ監督『カティン』を観て」(1-4)／エディータ・ジェプカ「ポーランドの道産子(7)」(5-6)／次回コンサート[ショパン、リヤードフなど]のお知らせ、北海道ポーランド文化協会の皆様へ(演奏会準備委員会一同)(6)／〈第 54 回例会報告〉アンジェイ・ワイダ監督「カティン」上映会[2009.2.7]／[第 22 回 2008-2009 年度]総会報告[2008.11.28](7-8)

第 65 号(2009.8.27)薄井豊美「北海道ポーランド文化協会コンサート[ショパン、リヤードフなどを中心に]を終えて」[2009.5.29](1)／小原雅俊「『ショアー』のランズマンから見たアンジェイ・ワイダの『コルチャック先生』とアグニェシュカ・ホラントの『ヨーロッパ・ヨーロッパ』[僕を愛したふたつの国]」(2-4)

第 66 号(2009.12.30)駐日ポーランド共和国大使館一等書記官ラドスワフ・ティシキェヴィチ「私と北海道との出会い」(1-2)／「ポーランド in 北海道」開催！[2010.2.5-7](3)／[第 23 回 2009-2010 年度]総会および懇親会のご報告[2009.11.27](4-6)

第 67 号(2010.9.1)安藤厚「[第二代会長]谷本一之先生の一周忌によせて」(1)／氏間多伊子「発見！ポーランド～チェホフスキ監督と過ごした3日間」(2-3)／津田晃岐「ポーランドだより1」「変わりゆくポーランドのファースト・フード」(4-5)／ウィリアムス美由紀「[シヨパン生誕 200 年記念]コンサートを終えて」／ヴァルデマール・ヤロスラフ・ダブロフスキ「札幌におけるポーランドの文化を感じた日」(6-7)／[事務局より][第 24 回]総会のご案内、札幌市市民活動サポートセンターに登録(8)

第 68 号(2011.2.1)水田香「海外研修 2010 年『第 16 回シヨパン国際ピアノコンクール』第3次予選を鑑賞して一報告と感想」(1-2)／ポーランド現代映画セレクション 2004-2009[案内](3)／[第 24 回 2010-2011 年度]総会[&懇親会]開催される[2010.10.31](4-5)／津田晃岐「ポーランドだより2」「変わりゆくポーランドのクリスマス休暇」(6-8)／依田明倫「シヨパン生誕二百年記念俳句俳画展に参加するワルシャワ・ウッジ・オスロ訪問の旅～2010 年 10 月 13-20 日」(9)／氏間多伊子「ポーランド共和国国歌のお話」(10-11)／[事務局より]今年度の活動予定:ポーランド現代映画セレクション 2004-2009、ピアノコンサート、ポーランド文学作品朗読会&ポーランド料理講習会、札幌市市民活動サポートセンターをぜひご利用ください、訃報:ピアニスト渡辺卓さん[2011.2.1 逝去](12)

第 69 号(2011.4.1)〈第 55 回例会ご案内〉氏間多伊子「ポーランド現代映画セレクション 2004-2009」、佐光伸一「“民族の傷”捉え直す新世代の映画作家たち『裏面』に見るワイド的伝統への敬意と挑発」、中村京子「最高！お茶の間試写会一実行委に参加して」、トマシュ・スタシンスキ「金貨の『裏面』にひそむ秘密」、佐光伸一「薄氷の上の危うい幸福～クシシュトフ・クラウゼの世界観～『救世主広場』」、佐光伸一「ポーランド版『ブリジッド・ジョーンズの日記』『ぜったいにダメ!』、『あなた、嘘をつかないで』」(1-8)／北海道ポーランド文化協会コンサート[2011.6.4][案内]／[後援]松井亜樹ソプラノリサイタル「スラブ音楽のタベ」～歌曲の魅力をたっぷりと…[案内](9)／霜田千代麿「『調律師ーシヨパンの能』を観て」(10-11)／[事務局より]今後の活動予定:ポーランド現代映画セレクション 2004-2009、ピアノコンサート、ポーランド文学作品朗読会&懇親会、もうすぐ祝 25 周年！、個人情報と名簿作成について(プライバシー・ポリシー)(12)

第 70 号(2011.5.20)北海道ポーランド文化協会コンサート[案内]、薄井豊美「北海道ポーランド文化協会の皆様」(1)／「木漏れ日の家で」[ポーランド映画作品一岩波ホール上映中 6/10 まで]／〈第 56 回例会〉ヤキモヴィチ=ブヴァシュチク領事来札記念映画上映会「シヨパンのワル

シャワ」、「フレデリック 2010」[案内](2)／〈第 57 回例会〉ポーランド文学作品朗読会&懇親会「午後のポエジア」[案内]／〈第 58 回例会〉第3回ポ文協修学旅行～池田町ワイン祭り[案内](3)／〈第 55 回例会報告〉ポーランド現代映画セレクション 2004-2009[2011.4.16-17]、佐光伸一「“大成功”の達成感 振り返れば素敵な日々～激動の4ヵ月と3日間」、栗原朋友子「ポーランドの心が広がる映画会を実感」、霜田千代麿「親愛なるバルデック・チェホフスキへ」、柏木由美子「深い感動を呼ぶ珠玉の名作ふたたび」、[写真]、観客のみなさんの「アンケート」を紹介します。(4-10)／「ポーランド伝統空手道連盟」からの手紙～東日本大震災被災者支援活動にみるポーランドのこころ(11)／津田晃岐「ポーランドだより3」「変わりゆくポーランドのヨハネ・パウロ2世崇敬」(12-15)／陽石「津田モニカ」新連載「ポーランド歳時記」／ティシュキェヴィッチ書記官朝鮮民主主義人民共和国へ行く[2011/05](15)／[事務局より]今後の活動予定:ピアノコンサート、Dominika Jakimowicz-Błaszczyk 領事来札記念映画上映会、ポーランド文学作品朗読会&懇親会「午後のポエジア」、ポ文協の修学旅行～池田町ワイン祭り／感謝のこころ～被災地義援金に7万円[ポーランド現代映画セレクション 2004-2009]／ラファウ・ジェプカ「[ポーランド人]『水曜昼食会』開始から 10 年で通算 500 回。ポーランドの心ここにあり！」(16)

第 71 号(2011.9.1)薄井豊美「北海道ポーランド文化協会コンサート[2011.6.4]を終えて」、「プログラムノート」(1-2)／氏間多伊子・佐光伸一「第 56 回例会報告」領事来札記念映画上映会『シヨパンのワルシャワ』、『フレデリック 2010』[2011.6.5](3)／佐光伸一「第 57 回例会報告」[第 1 回]「午後のポエジア」[2011.6.18](4-5)／ラファウ・ジェプカ「[駐日]ポーランド共和国大使館&在北海道ポーランド人会主催 PRZYJĘCIE Z OKAZJI PIĘCSETNEGO POLONIJNEGO OBIADU ŚRODOWEGO[ポーランド人]『水曜昼食会』500 回記念パーティ報告」[2011.6.5](6-7)／富山信夫「ポーランド留学生と私の 20 年」(8)／尾形芳秀「日本(北海道)とポーランドのつながり一身近にあった友好親善の絆」、「ふたりのピウスツキ」(9-11)／「私はヨアンナ・クンツェヴィチと申します。」(12)／陽石「津田モニカ」霜田千代麿「ポーランド&ニッポン歳時記」(13)／氏間多伊子「ポーランド人女性監督映画『木漏れ日の家で』をみてきました！」、参加者ひとこと(中村京子、佐光伸一、山本弘子、佐藤晃一、氏間多伊子)(14)／[事務局より][第 25 回]総会にお越しく下さい、今後の活動予定:ポ文協の修学旅行～池田町ワイン祭り、[第 25 回]総会&懇親会、ポーランド映画祭、(創立 25 周年記念)ピアノコンサート(15-16)

第 72 号(2011.11.15)安藤厚「創立 25 周年に向けて」、これまでの記念イベント(1)／[第 25 回 2011-2012 年度]総会が開催されました！[2011.10.21]、笑顔あふれる懇親会(2-4)／佐光伸一「駐日ポーランド共和国大使館訪問記」(5)／小林暁子(第 58 回例会報告)「第 3 回池田町修学旅行紀行」[2011.10.1-2](6-7)／氏間多伊子「逆風の中、ポーランドが EU 議長国に」、国際シンポジウム「EU の東方パートナーシップ：成果と展望」[2011.11.30、北大スラブ研究センター]、一等書記官ラデックさんが来札します！、欧州評議会議長国記念イベント(ポーランド文化紹介プログラム)チェスワフ・ミウォシュオーディオブック＋「ポーランドからの詩」プロジェクト・映画「エッセンシャル・キリング」、「荒野の彼方へ」、「失われた大地」(8-9)／津田晃岐(ポーランドだより 4)「変わりゆくポーランドの教育制度」(10-14)／陽石[津田モニカ]・霜田千代麿(ポーランド&ニッポン歳時記)(15)／[事務局より]今後の活動予定：ポーランド映画祭、創立 25 周年ピアノコンサート、ポーランド文学朗読会／[後援]アレンスキー生誕 150 年記念シンポジウム&コンサート(16)

第 73 号(2012.2.25)三浦洋「[初代副会長]遠藤道子先生を偲んで」(1)／(第 59 回例会)講演会：尾形芳秀「樺太のポーランド人の軌跡」[案内](2)／創立 25 周年記念コンサート[案内]、薄井豊美「北海道ポーランド文化協会の皆様」(3)／のざわゆきお「国際漫画コンペへの挑戦～私はこうして北海道ポーランド文化協会にたどりついた！」(4-5)／津田晃岐(ポーランドだより 5)「変わりゆくポーランドの消費文化」(6-7)／霜田千代麿・陽石[津田モニカ](ポーランド&ニッポン歳時記)／[事務局より]今後の活動予定：講演会「樺太のポーランド人の軌跡」、ポーランド映画セレクションⅡ、創立 25 周年ピアノコンサート、ポーランド文学朗読会／駐日ポーランド大使館＋シアター X(カイ)～能形式による戯曲(詩劇)「鎮魂(ちんこん)」(8)

第 74 号(2012.4.20) (第 60 回例会)ポーランド映画セレクションⅡ[案内]／(第 61 回例会)創立 25 周年記念コンサート[案内](1)／ポーランド映画セレクションⅡ上映スケジュール、(D プロ)「世界の夜明けから夕暮れまで」、佐光伸一「監督＋撮影コラボによる最高の作品ができるまで」、(A プロ)「木漏れ日の家で」、(B プロ)「僕がいない場所」(2-5)／高橋健一郎「創立 25 周年記念コンサートに向けて」(6)／津田晃岐(ポーランドだより 6)「変わりゆくポーランドの復活祭」(7-10)／(第 59 回例会報告)講演会：尾形芳秀「樺太のポーランド人の軌跡—彼らはどこから来て、如何に生き、どこへ帰ったのか」[2012.3.31]、佐光伸一「企画してよかった」、氏間多伊子「心を驚つかみにされた講演会」(10)／霜田千代麿「新作能『鎮

魂(ちんこん)』朗読会[2012.3.5]を鑑賞して」(11)／霜田千代麿・陽石[津田モニカ](ポーランド&ニッポン歳時記)／[事務局より]今後の活動予定：ポーランド映画セレクションⅡ、創立 25 周年ピアノコンサート、ポーランド文学朗読会、ポーランド広報文化センターが東京に開設(12)

第 75 号(2012.6.8)霜田千代麿(第 62 回例会)「午後のポエジア」[案内](1)／(第 60 回例会報告)ポーランド映画セレクションⅡ[2012.5.5-6](2)、柏木由美子「居場所の無い子供—映画『僕がいない場所』」(3)、佐光伸一「字幕製作の記」(4-5)、ヴァルデマル・チェホフスキ「札幌でのポーランド映画の開催について」佐光伸一訳(5)、観客アンケート(6)／氏間多伊子「芸術家のご夫婦に花束を！アリガトウゴザイマス。そしてこれからもよろしくオネガイシマス！」朗読とドキュメンタリーと映像とピアノ演奏のタベ[新作能「調律師—ショパンの能」の朗読：ロドヴィッチ大使、2012.5.29、シアター X(カイ)](7)／(第 61 回例会報告)[2012.5.12]シルヴィア・マリア・オレヤージュ「5月の札幌の市電に乗って」[詩の朗読]、安藤むつみ「創立 25 周年記念コンサートを終えて」(8-9)／津田晃岐(ポーランドだより 7)「変わりゆくポーランドのサッカー事情(1)」(10-11)／ポーランド伝統空手連盟クフィエチンスキ氏が「旭日章」を受章！東日本大震災被災者支援活動にみるポーランドのこころ(11)／霜田千代麿・陽石[津田モニカ](ポーランド&ニッポン歳時記)／[事務局より]今後の活動予定：[第 26 回]総会、創立 25 周年記念イベント、ポーランド映画セレクションⅢ、当協会のホームページが開設しました！(12)

第 76 号(2012.10.1)安藤厚「北海道ポーランド文化協会創立 25 周年！」、第 26 回総会及び創立 25 周年記念祝賀会[案内](1)／(第 63 回例会)21 世紀のショパン像～新書簡集出版を祝って[案内](2)／塚本智宏「『コルチャック先生』講演と学びのタベ&パネル展、『子どもの権利条約記念日』に、ワルシャワ大学の W.タイス教授が来札！」[案内](3)／小林暁子(第 62 回例会報告)[第 2 回]「午後のポエジア」[2012.6.16](4-5)／佐光伸一「*Kitara*に響くポーランドオルガン音楽(第 15 代)札幌コンサートホール専属オルガニストマリア・マグダレナ・カチヨルさん来る 6 日(土)お披露目公演！[デビューリサイタル：札幌コンサートホール *Kitara* 大ホール、2012.10.6](6)／(ポーランド広報文化センターお知らせ)佐光伸一「ポーランドポスター'50-'60 展、ミハウ・カロール・シマノフスキピアノリサイタル」[ポーランド広報文化センターの「エキスパート」に当協会の佐光伸一事務局長が就任](7)／津田晃岐(ポーランドだより 8)「変わりゆくポーランドのサッカー事情(2)」(8-10)／陽石[津田モニカ]・霜田千代麿

〈ポーランド&ニッポン歳時記〉(11)／[事務局より]今後の活動予定:第26回総会&創立25周年記念パーティ、21世紀のショパン像、〈後援事業〉“コルチャック先生”講演と学びの夕べ&パネル展、ポーランド映画セレクションⅢ、〈ポーランド映画情報〉「ソハの地下水道」[シアターキノ、2012.11.3-]、当協会のホームページを開設しました！(12)

第77号(2012.12.1)北海道ポーランド文化協会創立25周年！ツィリル・コザチェフスキ駐日ポーランド共和国特命全権大使の祝辞(1)、第26回[2012-2013年度]定期総会報告[2012.11.3]、小林暁子「創立25周年祝賀会報告」(2-5)／霜田英麿「クヴィエチンスキ氏“旭日小綬章”伝達式に出席して」(6-7)／霜田千代麿「ポーランド再訪」(8)／津田晃岐〈ポーランドだより9〉「変わりゆくポーランドのお盆」(9-11)／霜田千代麿・陽石[津田モニカ]〈ポーランド&ニッポン歳時記〉／[事務局より]今後の活動予定:ジャズライブ de ポランスキー、ポーランド映画セレクションⅢ(12)

第78号(2013.5.10)佐光伸一〈第65回例会〉「ポーランド映画セレクションⅢ開催にあたって」、「素材を“映像詩”へとまとめ上げていく—ドルイガス監督」、「歴史に対する誠実さが伝わってくる—ジェラケヴィチュテ監督」、「ズバリ見所はココ！」(1-3)／霜田千代麿〈第66回例会〉「朗読『午後のポエジア』について」[案内](4)／マリア・マグダレナ・カチオルさんの日誌、オルガンサマーナイトコンサート[2013.6.6]、オルガンによる教会音楽の夕べ[2013.6.14]」(5)／安田文子〈第63回例会報告〉「21世紀のショパン像—新書簡集出版を祝って」[2012.11.17]」(6-7)／塚本智宏「皆様へのご報告とお礼—コルチャック年2012札幌イベント開催、無事終了とその後について」[2012コルチャック年特別記念企画—コルチャック先生の遺してくれたもの 講演/展示会/映像上映/新刊書籍紹介 講演「子どもの発見と教育改革」、2012.11.20]」(8-9)／佐光伸一〈第64回例会報告〉「ジャズ de ポランスキー」[2012.12.4]」(10)／佐光伸一「第4回ポーランド訪問旅行—私をポーランドへ連れてって」[企画](11)／霜田千代麿・陽石[津田モニカ]〈ポーランド&ニッポン歳時記〉／[事務局より]今後の活動予定:ポーランド映画セレクションⅢ、朗読会「午後のポエジア」、パイプオルガンによる演奏(仮題)「カチオルさん さよならコンサート」(12)

第79号(2013.8.1)〈第67回例会〉マリア・マグダレナ・カチオルオルガンリサイタル with 松井亜樹[案内]、マリア・マグダレナ・カチオル「日本の印象」、北海道大学パイプオルガン研究会会長金多景(キム・ダギョン)「北大クラーク会館のパイプオルガンについて」(1-4)／〈第65回例会

報告〉佐光伸一「ポーランド映画セレクションⅢ[2013.6.8-9]を終えて」、久山宏「ドルイガス監督との出会い」(5-8)／津田晃岐〈ポーランドだより10〉「変わりゆくポーランドの夕べ—カントル」(9-11)／尾形芳秀〈第66回例会報告〉[第3回]「午後のポエジア」[2013.6.29]」(12-13)／尾形芳秀「『脱出記』の記憶—シベリアの強制」(14)／ヤドヴィガ・ロドヴィチ「幽玄の情景(1)」(14)／霜田千代麿「ポーランド空手道事始め」(15)／霜田千代麿・津田モニカ〈ポーランド&ニッポン歳時記〉／[事務局より]今後の活動予定:マリア・マグダレナ・カチオルオルガンリサイタル with 松井亜樹、ヴィトルト・ルトスワフスキ生誕100周年記念レクチャーコンサート、〈後援事業〉ブロニスワフ・ピウスツ記念碑建立イベント(16)

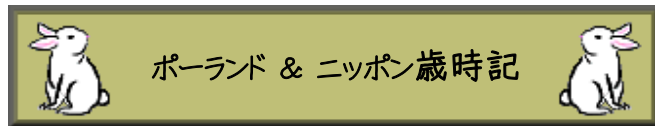
第80号(2013.9.30)[第27回]総会&懇親会にお越しください！(1)／井上紘一「ポーランドのアイヌ研究者ピウスツの仕事—白老における記念碑除幕に寄せて」、記念「国際セミナー」へのお誘い(2-3)／〈第67回例会報告〉オルガンとソプラノでつづるスラブ音楽—マリア・マグダレナ・カチオルオルガンリサイタル with 松井亜樹[2013.8.16]、川染雅嗣「マリア・マグダレナ・カチオルさんの音楽」、マリア・マグダレナ・カチオル「ポーランドにおけるオルガン音楽」[講演要旨]」(4-6)／ヤドヴィガ・ロドヴィチ「幽玄の情景(2)」(7)／霜田千代麿・津田モニカ〈ポーランド&ニッポン歳時記〉／[事務局より]今後の活動予定:W.ルトスワフスキ生誕100周年記念講演&演奏「ポーランド楽派を聴く」ショパンとルトスワフスキ、ブロニスワフ・ピウスツ顕彰事業、[第27回]総会と懇親会(8)

第81号(2014.3.20)霜田英麿「“ポーランド文化功労章”当協会が受章！」(1-2)／佐光伸一「巨匠アンジェイ・ワイダ監督最新作『ワレサー連帯の男』—5月3日(土)よりシアターキノで公開」(2)／第27回[2013-2014年度]定期総会報告[2013.11.8]」(3-5)／井上紘一「ブロニスワフ・ピウスツの胸像除幕式と記念セミナー」[2013.10.19-20][報告]」(6-7)／佐光伸一「ポーランド楽派を聴く—ショパンとルトスワフスキ(2013年10月15日開催)を企画して」[ズビグニェフ・スコヴロン教授を迎えて—ヴィトルト・ルトスワフスキ生誕100周年記念講演&演奏会]」(8-9)／佐光伸一「駐日ポーランド大使の来札—さっぽろ雪まつりに合わせて北海道知事らを表敬訪問」、尾形芳秀「国際雪像コンクールのポーランドチームを激励」(10-11)／津田晃岐〈ポーランドだより11〉「変わりゆくポーランドの山歩き」(12-14)／佐光伸一「ソチ冬季五輪でポーランドは金メダル4個」(14)／ヤドヴィガ・ロドヴィチ「幽玄の情景(3)」(15)／霜田千代麿・津田モニカ〈ポーランド&ニッポン歳時記〉／[事務局より]今後の活動予定:朗読会「午後のポエジア」、講演会(16)

第 82 号(2014.5.15)〈第 68 回例会〉朗読会へのご招待  
「午後のポエジア」part4(1)／〈第 69 回[東京]特別例会〉  
尾形芳秀「樺太時代に生きたポーランド人」[案内](2)／  
栗原成郎〈都市の伝説～トルン1〉「トルンの町の名の起  
こり」(3)／岡崎恒夫〈ラジオ深夜便より〉「ワルシャワの地  
下鉄」(4-5)／松本照男「日本に近親感を持つポーラン  
ド人」(5-8)／手作りのポーランド料理はいかがですか?!  
北大祭に出店します(北大ポーランド人留学生会)  
[2014.6.5-8](9)／ラファウ・ジェプカ〈北海道のポーラン  
ド人から〉「百聞は一見に如かず～日本で PTA 会長を体  
験して」(10-11)／ヴィトルト・コヴァルスキ「日本における  
ポーランド政府のピウスツキ顕彰事業に参加して」(12-  
15)／佐光伸一「ブワシュチャク新所長ご来札！」[2014.  
4.1]、安藤厚「5月3日『憲法の日』のレセプションに参加」  
[2014.5.15](15)／霜田千代麿・津田モニカ〈ポーランド  
&ニッポン歳時記〉／[事務局より]今後の活動予定:朗読  
会「午後のポエジア」、〈第 69 回[東京]特別例会〉講演会  
[尾形芳秀]「樺太時代に生きたポーランド人」、〈第 28 回〉  
定例総会(16)

第 83 号(2014.9.15)[第 28 回 2014-2015 年度]総会&懇  
親会[2014.10.31]にお越しく下さい！(1)／〈第 70 回例  
会〉ヤン・カルスキ生誕 100 周年記念展示会「私はホロコ  
ーストを見た」in 札幌[2014.10.27-11.9][案内](2)／はじ

めての東京例会大成功！尾形芳秀〔第 69 回〕東京例会  
講演要旨「樺太時代に生きたポーランド人～彼らはどこ  
から来て、いかに生き、どこへ帰ったのか」[2014.6.28](3  
-5)／〈第 68 回例会報告〉[2014.6.14]佐藤宣子「朗読会  
[第4回午後のポエジア]」に出席して～巡り合わせ(6-7)  
／アグニェシュカ・ポヒワ〈北海道のポーランド人から〉「誓  
います/ *Przysięgam*～日本とポーランドの結婚式につ  
いて(1)」(8)／栗原成郎〈都市の伝説～トルン2〉「筏師  
と蛙たち」(9)／伊東孝之「社会主義時代の最後の独裁  
者ヤルゼルスキ～ギリシャ悲劇の登場人物のような生き  
方」(10-11)／藤井和夫「変わるポーランド、変わらぬポ  
ーランド～日本ポーランド協会関西センターの活動から」  
(12-13)／佐光伸一「コザチェフスキ大使札幌で講演」  
／今秋の本会(後援)の催し:さっぽろオペラ祭 2014・北  
海道二期会創立 50 周年記念オペラ「ショパン」  
[2014.10.12-13]、遠藤郁子デビュー 50 周年記念ピアノリ  
サイタル「北海道～パリ～そしてポーランド」[2014.11.8]  
(14)／〈協力事業〉児真順子「ポーランドで生まれたア  
ートマイムの祭典“サイレンス・オブ・ザ・ボディー /  
*Milczące Ciało*”日本公演」[2014.11.7-10](15)／霜田  
千代麿・津田モニカ〈ポーランド&ニッポン歳時記〉／[事  
務局より]今後の活動予定:ヤン・カルスキ生誕 100 周年  
記念展示会「私はホロコーストを見た—ヤン・カルスキの  
黙殺された証言」、〈第 28 回〉定例総会&懇親会(16)



(5)

### 木婚式

ポーランドでは5年毎に結婚記念  
日を祝う習慣があります。ちょうど結  
婚五周年を迎える今年、日本の家  
族とお祝いをする予定を立てていま  
したが、ポーランドを発つ前にあちら  
の家族や友達も祝ってくれました。  
皆の前で結婚の誓いの言葉を改めて  
交わしました。

その時には、まさか札幌の友達に  
も祝ってもらうことになるとは夢にも  
思いませんでした。自分の人生の小  
道を、驚きをもって見つめています。

mój nauczyciel  
i moja uczennica  
jemy soba na zimno

ボズナン市、津田モニカ

我が先生と教え子と啜るざるそば

岩見沢市、霜田千代麿

秋風や祝津へつづく夕オの道

秋風や船のりサキノフ南画展

(本書 26, 59, 65 ページも参照)

### 加島祥造さんとの縁を慶ぶ二句

小樽祝津の旧白鳥番屋で開催された  
「加島祥造詩画展」[2011.10.11-25、本  
会后援]にて

加島氏は長野県伊那谷で詩と画作の  
暮しを営む詩人、翻訳家、タオイスト、墨  
彩画家。心の平静を重んじる中国古代の  
哲学者老子の思想をやさしい言葉や絵で  
表現している。

